

第 14 回
「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」
調査

2026 年4月

あなたの会社の **e-審査部**
リスクモンスター株式会社

<https://www.riskmonster.co.jp>

■ 調査の概要

1. 調査名称

第 14 回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査

2. 調査方法

インターネット調査

3. 調査エリア

全国

4. 調査日

2025 年 12 月 15 日(月)～17 日(水)

5. 調査対象者

未成年の子をもつ 20～69 歳の男性 200 人

未成年の孫をもつ 20～69 歳の男性 200 人

未成年の子をもつ 20～69 歳の女性 200 人

未成年の孫をもつ 20～69 歳の女性 200 人

6. 調査対象企業と選定方法

各業界の大手企業・組織 200 社を抽出

7. 有効回収数

800 サンプル

8. 回答者の属性

性別・年代 平均歳

	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	合計
未成年の子をもつ男性(父)	3	21	78	82	16	200
未成年の孫をもつ男性(祖父)	0	0	3	33	164	200
未成年の子をもつ女性(母)	5	46	113	29	7	200
未成年の孫をもつ女性(祖母)	0	0	5	50	145	200
合計	8	67	199	194	332	800

地域

北海道	東北	関東	中部	近畿	中・四国	九州	合計
38	35	281	167	156	57	66	800

1. 調査結果

[1] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／ランキング結果

第 14 回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査のランキング1位は「地方公務員」(回答率 11.4%)であった。次いで2位「国家公務員」(同 11.3%)、3位「トヨタ自動車」(同 9.0%)、4位「任天堂」(同 6.6%)、5位「全日本空輸(ANA)」(同 4.6%)、6位「グーグル(Google)」、「サントリー」(同 3.9%)、8位「アップル(Apple)」、「日本航空(JAL)」(同 3.8%)、10位「パナソニック」、「三井物産」(同 3.6%)の順となった。

トップ 20 にランクインした業種としては、製造業が9社(トヨタ自動車、任天堂、サントリー、アップル(Apple)、パナソニック、味の素、ソニー、本田技研工業(ホンダ)、デンソー)で最多となり、次いで、総合商社が4社(三井物産、伊藤忠商事、三菱商事、住友商事)ランクインした。(図表A)

前回の調査結果と比較したところ、前回同様に1位「地方公務員」、2位「国家公務員」となり、引き続き根強い公務員人気がうかがえる。また、3位の「トヨタ自動車」は、初回調査から民間企業における1位を維持しており、不動の地位を築いている。

ランクアップ傾向が強い属性としては、「サントリー」(前回 17 位→今回6位)や「味の素」(同 17 位→同 12 位)が属する飲食料品製造業や、トップ 20 へのランクイン社数が前回調査の3社から4社に増加した総合商社のほか、「グーグル(Google)」(同 14 位→同6位)、「アップル(Apple)」(同 10 位→同8位)などの外資系企業も目立っている。一方、ランクダウン傾向が強い業種としては、「パナソニック」(同4位→同 10 位)、「ソニー」(同7位→同 15 位)など電気機器製造業が挙げられる。

なお、トップ 100 については図表Bにまとめた。(図表B)

また、子や孫に勤めてほしい業種を調査したところ、1位「専門サービス」(回答率 12.1%)、2位「通信・情報(IT)」(同 10.5%)、3位「医療」(同 8.1%)の順となった。前回から順位の変動はあったものの、上位3業種の顔ぶれは変わらず、安定した人気がうかがえる。

企業ランキングの上位に製造業が多いのに対して、業種別ランキングでは、「食品」(5位)や「機械」(8位)、「化学」(10 位)など製造業は上位に入っていないことから、企業ランキングの上位企業は、事業内容よりも業歴や事業規模などの安定性が評価されたものと考えられる。(図表 C)

[2] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／選択理由

選択した理由を自由回答で尋ねたところ、トップ2の「公務員」と3位の「トヨタ自動車」においては、「安定している」という回答が多数見られ、高い「安定性」が評価されている様子がうかがえる。

他の上位企業においては、「任天堂」や「全日本空輸(ANA)」、「アップル(Apple)」、「味の素」などに対して企業や製品への愛着など、「趣味嗜好」を反映する意見が目立ったほか、「三菱 UFJ 銀行」や「三菱商事」に対して「給与の高さ」を評価する意見がみられた。(図表D)

[3] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／子・孫別比較

子・孫別に勤めてほしい企業について集計したところ、子・孫ともに「公務員」がトップ2となり、それぞれのトップ 20 のうち 13 社が共通してランクインした。他方で、子・孫別では、外資企業(グーグル・アップル)が親世代に人気であるのに対して、祖父母世代ではランク外となった点や、インフラ企業(NTT ドコモ、JR 東日本)が祖父母世代に人気であるのに対して、親世代ではランク外となった点において、子・孫に対する勤めてほしい企業の相違点がみられる。(図表E)

[4] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／子・孫の男女別比較

子・孫の男女別に勤めてほしい企業を集計したところ、男女ともに、「公務員」がトップ2、「トヨタ自動車」が3位、「任天堂」が4位となり、トップ 20 の中でも、12 社が共通してランクインする結果となった。業種別では、男子に勤めてほしい企業においては、「ソニー」や「本田技研工業(ホンダ)」などの製造業や「伊藤忠商事」、「三井物産」、「三菱商事」など総合社社の人気が高く、女子は「サントリー」、「味の素」、「資生堂」、「花王」など生活密着型 BtoC 企業の人気が高い点が特徴として挙げられる。(図表F)

[5] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／重視するイメージ・期待する働き方

子・孫に勤めてほしい企業において重視するイメージについて調査したところ、1位「経営が安定している」(回答率 48.8%)、2位「過重労働・ハラスメントがない」(同 43.5%)、3位「やりがいがある」(同 35.6%)の順となった。1位と2位は、すべてのセグメントにおいて4割を超える高い回答率を得ていることから、子・孫の勤務先に対しては、「事業が安定」していて、「肉体的・精神的に過剰な負担がない」ことが一番の関心事であることが表れている。また、3位「やりがいがある」や4位「福利厚生が充実している」(同 35.0%)において、前回から回答率が低下している中、「給与が高い」(同 34.3%)が前回調査から若干ながら回答率が増加している点は、昨今の物価上昇が、収入面の意識に影響した可能性が考えられる。(図表G)

また、子・孫に期待する働き方を調査したところ、1位「趣味・特技を生かした活躍」(同 36.4%)、2位「業歴の長い企業で企業の歴史を学んでほしい」(同 31.5%)、3位「グローバル展開する企業で活躍」(同 29.3%)となり、上位3項目は子・孫、男女いずれにおいても上位となった。

他方、「新進気鋭のベンチャー企業で活躍」(同 6.5%)、「企業に属せずフリーランスとして自由に勤務」(同 7.3%)は、低順位となっており、フリーランスやベンチャー企業に持たれやすい不安定なイメージが敬遠されたものと考えられる。(図表H)

[6] 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／稼いでほしいと考える最低年収

子・孫に勤めてほしい企業において、稼いでほしいと考える最低年収を調査したところ、「年収は気にしない」(回答率 30.6%)が約3割を占める反面、「500万円」(同 16.0%)、「600万円」(同 14.6%)など、全体の 55.8%が、民間企業の平均年収 478万円(2024年版「民間給与実態統計調査」)を超える年収を最低年収として求めていることが明らかとなった。(図表I)

2. 総評

5月5日のこどもの日に合わせて、父母・祖父母が子や孫の将来の職業についてどのように考えているのかを調査するため、第14回目となる「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」の調査を行った。

今回調査におけるトップ3の順位は前回と変わらず、公務員とトヨタ自動車に人気が集まる結果となった。他方で、飲食料品製造業や総合商社などにおいて、順位の上昇が目立っており、中でも、総合商社4社が上位にランクインした点については、従来からの「給与の高さ」に加え、近年の良好な業績推移を背景とした「成長性」や「安定性」が評価されたものとみられる。

父母・祖父母が子・孫に希望する就職先は、男女別や子孫別で、多少の違いはあるものの、「安定性」を求めているという点では概ね一致しており、それに続く条件としては、「健全に働ける」や「趣味・特技が生かせる」、「給料が高い」などが重視される傾向にあることが、今回の調査結果から読み取ることができる。

父母・祖父母が子・孫に勤めてほしいと考える企業とは、将来にわたって安心して子・孫の生活を託せる存在であり、「安定した経営基盤」を有し、「健全な環境」で働くことができる企業であるといえる。今回の調査結果を踏まえると、企業が様々な世代から選ばれ続けるためには、経営の安定性を確保することに加えて、ハラスメント対策をはじめとした、安心して長く働くことのできる労働環境の整備に継続的に取り組むことが不可欠となろう。

図表A 第14回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／ランキングトップ20

(n=800／複数回答)

順位		変動	企業名	都道府県	業種	回答率
今回	前回					
1	1	→	地方公務員	-	公務	11.4%
2	2	→	国家公務員	-	公務	11.3%
3	3	→	トヨタ自動車	愛知県	自動車製造業	9.0%
4	5	↑	任天堂	京都府	がん具等製造業	6.6%
5	6	↑	全日本空輸(ANA)	東京都	航空運輸業	4.6%
6	14	↑	グーグル(Google)	東京都	インターネット附随サービス業	3.9%
6	17	↑	サントリー	大阪府	飲料品等製造業	3.9%
8	10	↑	アップル(Apple)	東京都	電気機器製造業	3.8%
8	8	→	日本航空(JAL)	東京都	航空運輸業	3.8%
10	4	↓	パナソニック	大阪府	電気機器製造業	3.6%
10	21	↑	三井物産	東京都	総合商社	3.6%
12	17	↑	味の素	東京都	食料品製造業	3.5%
13	11	↓	伊藤忠商事	東京都	総合商社	3.4%
14	9	↓	三菱商事	東京都	総合商社	3.3%
15	7	↓	ソニー	東京都	電気機器製造業	3.1%
16	20	↑	NTTドコモ	東京都	通信業	3.0%
17	49	↑	ソニー・ミュージックエンタテインメント	東京都	総合エンタテインメント業	2.8%
18	68	↑	三菱UFJ銀行	東京都	銀行業	2.6%
19	25	↑	本田技研工業(ホンダ)	東京都	自動車製造業	2.5%
20	17	↓	資生堂	東京都	化学工業	2.4%
20	21	↑	住友商事	東京都	総合商社	2.4%
20	44	↑	デンソー	愛知県	輸送用機械器具製造業	2.4%

図表B 第14回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／ランキングトップ100

(n=800／複数回答)

順位	企業名	回答率
1	地方公務員	11.4%
2	国家公務員	11.3%
3	トヨタ自動車	9.0%
4	任天堂	6.6%
5	全日本空輸(ANA)	4.6%
6	グーグル(Google)	3.9%
6	サントリー	3.9%
8	アップル(Apple)	3.8%
8	日本航空(JAL)	3.8%
10	パナソニック	3.6%
10	三井物産	3.6%
12	味の素	3.5%
13	伊藤忠商事	3.4%
14	三菱商事	3.3%
15	ソニー	3.1%
16	NTTドコモ	3.0%
17	ソニー・ミュージックエンタテインメント	2.8%
18	三菱UFJ銀行	2.6%
19	本田技研工業(ホンダ)	2.5%
20	資生堂	2.4%
20	住友商事	2.4%
20	デンソー	2.4%
23	キヤノン	2.3%
23	キューピー	2.3%
23	東日本旅客鉄道(JR東日本)	2.3%
23	富士通	2.3%
27	花王	2.1%
27	カゴメ	2.1%
27	東海旅客鉄道(JR東海)	2.1%
27	富士フイルム	2.1%
27	三菱地所	2.1%
27	三菱重工	2.1%
33	日清食品	2.0%
34	カルビー	1.9%
34	タニタ	1.9%
34	日立製作所	1.9%
34	丸紅	1.9%
38	日本赤十字社	1.8%
39	グリコ	1.6%
39	東京海上日動火災保険(東京海上日動)	1.6%
39	日本マイクロソフト	1.6%
39	日本電信電話(NTT)	1.6%
43	イオン	1.5%
43	オリエンタルランド	1.5%
43	キッコーマン	1.5%
43	麒麟ビール	1.5%
43	サンリオ	1.5%
43	シャープ	1.5%
43	日本たばこ産業(JT)	1.5%
43	みずほ銀行	1.5%
43	三井住友銀行	1.5%

順位	企業名	回答率
52	アマゾン	1.4%
52	伊藤園	1.4%
52	関西電力	1.4%
52	キーエンス	1.4%
52	タカラトミー	1.4%
52	電通	1.4%
52	東京電力	1.4%
52	野村総研	1.4%
52	ブリヂストン	1.4%
52	明治	1.4%
62	旭化成	1.3%
62	NTTデータ	1.3%
62	西日本旅客鉄道(JR西日本)	1.3%
62	日本放送協会(NHK)	1.3%
62	日本テレビ	1.3%
62	三菱電機	1.3%
68	アイシン(旧:アイシン精機)	1.1%
68	京セラ	1.1%
68	ゴールドマン・サックス	1.1%
68	コクヨ	1.1%
68	中部電力	1.1%
68	帝国ホテル	1.1%
68	日本郵船	1.1%
68	ニトリ	1.1%
68	野村證券	1.1%
68	ワコール	1.1%
78	アサヒビール	1.0%
78	KDDI	1.0%
78	商船三井	1.0%
78	ソフトバンク	1.0%
78	ダイキン	1.0%
78	TBSテレビ	1.0%
78	博報堂	1.0%
78	三井住友海上火災保険(三井住友海上)	1.0%
78	山崎製パン	1.0%
78	ヤマハ	1.0%
78	楽天	1.0%
89	大阪ガス	0.9%
89	住友林業	0.9%
89	武田薬品	0.9%
89	テレビ朝日	0.9%
89	東京ガス	0.9%
89	日本ハム	0.9%
89	日本IBM	0.9%
89	日本マクドナルド	0.9%
89	LINEヤフー	0.9%
89	ロッテ	0.9%

図表C 第14回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／勤めてほしい業種

(n=800／複数回答)

順位	業種	全体		子	孫	男子	女子
		今回	前回				
1	専門サービス	12.1%	12.0%	13.7%	10.5%	9.9%	14.4%
2	通信・情報(IT)	10.5%	10.5%	10.8%	10.3%	13.1%	7.9%
3	医療	8.1%	11.5%	7.6%	8.5%	6.4%	9.7%
4	商社・卸売	7.6%	6.3%	8.1%	7.0%	8.4%	6.7%
5	食品	6.1%	3.8%	7.4%	5.0%	5.2%	7.2%
6	教育	5.9%	4.5%	5.4%	6.5%	6.7%	5.2%
7	金融	5.4%	2.1%	5.6%	5.0%	5.4%	5.2%
8	機械	3.8%	4.6%	5.1%	2.3%	5.7%	1.7%
8	電気・ガス・水道	3.3%	3.1%	4.4%	2.0%	3.2%	3.2%
10	化学	2.5%	2.0%	2.9%	2.0%	1.7%	3.2%
11	運輸	2.4%	2.9%	2.2%	2.8%	3.2%	1.7%
12	娯楽	1.4%	2.5%	2.0%	0.8%	1.2%	1.5%
13	小売	1.3%	1.5%	1.5%	1.0%	1.0%	1.5%
14	不動産	1.3%	1.0%	1.5%	1.0%	1.5%	1.0%
15	飲食・宿泊	1.3%	0.8%	1.7%	0.8%	0.7%	1.7%
15	広告	1.1%	1.0%	1.5%	0.8%	1.2%	1.0%
17	農業・漁業	0.8%	0.5%	0.2%	1.3%	0.7%	0.7%
18	建設	0.8%	1.1%	0.7%	1.0%	1.0%	0.7%
19	金属	0.4%	0.6%	0.5%	0.3%	0.5%	0.2%

※背景色ありは、上位3項目

図表D 第14回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／ランキングトップ20 選択理由

(n=800／単一回答)

順位	企業名	選んだ理由	性別年代
1	地方公務員	安心感がある	50代・男性
1	地方公務員	安定しているから	60代・女性
1	地方公務員	子供の性格から、こつこつ真面目に続けていけそうだから	40代・女性
1	地方公務員	収入安定	50代・女性
1	地方公務員	身近にいてほしい	40代・女性
1	地方公務員	安泰だと思うから	40代・女性
1	地方公務員	夫がその職業だから	30代・女性
1	地方公務員	確かな仕事だから	60代・女性
1	地方公務員	堅実だから	20代・女性
1	地方公務員	競争がなさそう	40代・男性
1	地方公務員	地域社会の取り組みにも関わり貢献してほしいから	50代・女性
1	地方公務員	地域密着で、安定した雇用で働いてほしい	40代・男性
1	地方公務員	人の役に立つと思うから	60代・女性
2	国家公務員	孫の両親の職業だから	60代・男性
2	国家公務員	福祉事業が充実しており、権利が優遇されやすいから	60代・女性
2	国家公務員	本人がなりたいたいものだから	40代・女性
2	国家公務員	倒産が無い	60代・男性
2	国家公務員	安定しているし、やりがいもある	60代・女性
2	国家公務員	国のために働いてほしい	40代・男性
2	国家公務員	経営状況に関係なく安定しているから	60代・男性
2	国家公務員	女性でも働きやすそう	60代・男性
2	国家公務員	なるのが難しく安定していそうだから	40代・女性
2	国家公務員	賢いから	40代・男性
3	トヨタ自動車	世界的企業で安定している	40代・男性
3	トヨタ自動車	とてもとっても素晴らしい	40代・男性
3	トヨタ自動車	大企業だから	60代・男性
3	トヨタ自動車	抜群の安定感	60代・男性
3	トヨタ自動車	給料も福利厚生もよく、未来志向の会社だと思うので	40代・女性
3	トヨタ自動車	多角的にいろいろ経験積みそうだから	50代・男性
3	トヨタ自動車	日本で一番優良企業だと思うから	60代・男性
3	トヨタ自動車	先進性が高く、未来を考えた経営をしているから	50代・男性
4	任天堂	世界をリードする日本の企業だから	40代・女性
4	任天堂	夢がある仕事につけそう	50代・男性
4	任天堂	まだまだ伸びてるから	30代・女性
4	任天堂	知名度が高く発展性がある	50代・男性
5	全日本空輸(ANA)	添乗員を目指してほしい	50代・男性
5	全日本空輸(ANA)	子供の夢なので	50代・男性
5	全日本空輸(ANA)	パイロットになってほしい	40代・女性
6	グーグル(Google)	大手で潰れなさそう	40代・男性
6	グーグル(Google)	知名度が高いから	30代・男性
6	グーグル(Google)	急成長しているから、未来がある	40代・男性
6	グーグル(Google)	安定してそうだから	40代・女性

(n=800/単一回答)

順位	企業名	選んだ理由	性別年代
6	サントリー	有名だから	50代・男性
6	サントリー	好きな企業だから	60代・男性
8	アップル(Apple)	突飛な発想で活躍しそう	50代・男性
8	アップル(Apple)	自宅で1番使われている製品がそれ	40代・男性
8	日本航空(JAL)	航空工学を専門的に学んでいるので	60代・男性
8	日本航空(JAL)	大手だから	60代・男性
10	パナソニック	大手だから	40代・男性
10	パナソニック	息子が勤めているから	60代・男性
10	三井物産	商社はおもしろいから	60代・男性
10	三井物産	商社で一番好き	60代・男性
12	味の素	1番健全なイメージが有る企業だから	40代・男性
12	味の素	なくてはならない商品があるから	50代・女性
13	伊藤忠商事	商社はおもしろいから	60代・男性
13	伊藤忠商事	大手だから	50代・男性
14	三菱商事	高給だから	60代・男性
14	三菱商事	レベルの高い人が多いから	60代・男性
15	ソニー	安定しているから	60代・男性
15	ソニー	いろいろと分野がある	50代・男性
16	NTTドコモ	安泰そうだから	50代・女性
17	ソニーミュージックエンタテインメント	世界的にも有名だから	50代・男性
18	三菱UFJ銀行	給料が高い	50代・男性
18	三菱UFJ銀行	安定	50代・男性
19	本田技研工業(ホンダ)	地元だから	30代・女性

図表E 第14回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／子・孫別勤めてほしい企業ランキングトップ20

(n=400／複数回答)

子				
順位		変動	企業名	回答率
今回	前回			
1	2	↗	国家公務員	10.3%
2	1	↘	地方公務員	10.0%
3	4	↗	任天堂	9.8%
4	3	↘	トヨタ自動車	7.6%
5	8	↗	グーグル(Google)	5.6%
6	7	↗	アップル(Apple)	5.1%
6	11	↗	全日本空輸(ANA)	5.1%
8	15	↗	サントリー	4.9%
9	21	↗	味の素	4.4%
10	28	↗	ソニー・ミュージックエンタテインメント	4.2%
10	16	↗	日本航空(JAL)	4.2%
12	6	↘	パナソニック	3.9%
13	10	↘	伊藤忠商事	3.7%
14	8	↘	三菱商事	3.4%
15	14	↘	資生堂	3.2%
15	30	↗	三井物産	3.2%
17	59	↗	キヤノン	2.9%
17	18	↗	キューピー	2.9%
17	5	↘	ソニー	2.9%
17	59	↗	デンソー	2.9%
17	30	↗	富士通	2.9%

(n=400／複数回答)

孫				
順位		変動	企業名	回答率
今回	前回			
1	1	↗	地方公務員	12.8%
2	2	→	国家公務員	12.3%
3	3	→	トヨタ自動車	10.3%
4	4	↗	全日本空輸(ANA)	4.3%
5	26	↗	NTTドコモ	4.0%
5	10	↗	三井物産	4.0%
7	26	↗	ソニー	3.5%
7	6	↘	日本航空(JAL)	3.5%
7	8	↗	任天堂	3.5%
10	5	↘	パナソニック	3.3%
11	15	↗	伊藤忠商事	3.0%
11	10	↘	三菱商事	3.0%
11	93	↗	三菱UFJ銀行	3.0%
14	26	↗	サントリー	2.8%
15	10	↘	味の素	2.5%
15	20	↗	住友商事	2.5%
15	20	↗	東日本旅客鉄道(JR東日本)	2.5%
15	45	↗	富士フイルム	2.5%
15	37	↗	丸紅	2.5%

※背景色ありは、共通している項目

図表F 第14回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／

子・孫の男女別勤めてほしい企業ランキングトップ20

(n=400／複数回答)

男子				
順位		変動	企業名	回答率
今回	前回			
1	1	→	地方公務員	13.4%
2	2	→	国家公務員	12.9%
3	3	→	トヨタ自動車	12.4%
4	4	→	任天堂	7.9%
5	21	↗	全日本空輸(ANA)	4.7%
6	13	↗	伊藤忠商事	4.2%
6	4	↘	ソニー	4.2%
6	10	↗	三井物産	4.2%
6	7	↗	三菱商事	4.2%
10	15	↗	NTTドコモ	4.0%
10	7	↘	パナソニック	4.0%
12	13	↗	本田技研工業(ホンダ)	3.7%
13	18	↗	味の素	3.5%
13	18	↗	サントリー	3.5%
13	29	↗	デンソー	3.5%
13	29	↗	日本航空(JAL)	3.5%
17	29	↗	住友商事	3.2%
17	25	↗	三菱重工	3.2%
19	6	↘	アップル(Apple)	3.0%
19	15	↘	東日本旅客鉄道(JR東日本)	3.0%
19	62	↗	三菱地所	3.0%

(n=400／複数回答)

女子				
順位		変動	企業名	回答率
今回	前回			
1	1	→	国家公務員	9.7%
2	2	→	地方公務員	9.4%
3	3	→	トヨタ自動車	5.4%
3	7	↗	任天堂	5.4%
5	20	↗	グーグル(Google)	5.0%
6	3	↘	全日本空輸(ANA)	4.7%
7	20	↗	アップル(Apple)	4.5%
8	20	↗	サントリー	4.2%
8	6	↘	日本航空(JAL)	4.2%
10	66	↗	ソニー・ミュージックエンタテインメント	3.7%
11	20	↗	味の素	3.5%
11	8	↘	資生堂	3.5%
13	5	↘	パナソニック	3.2%
14	66	↗	富士フイルム	3.0%
14	51	↗	三井物産	3.0%
16	34	↗	花王	2.7%
17	26	↗	イオン	2.5%
17	8	↘	伊藤忠商事	2.5%
17	8	↘	サンリオ	2.5%
17	66	↗	みずほ銀行	2.5%
17	83	↗	三菱UFJ銀行	2.5%

※ 背景色ありは、共通している項目

図表 G 第 14 回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／重視するイメージ

(n=800／複数回答)

順位	重視するイメージ	全体		子	孫	男子	女子
		今回	前回				
1	経営が安定している	48.8%	46.8%	48.8%	48.5%	49.5%	47.8%
2	過重労働・ハラスメントがない	43.5%	41.6%	46.3%	40.5%	40.6%	46.3%
3	やりがいがある	35.6%	42.0%	35.3%	36.0%	37.1%	34.2%
4	福利厚生が充実している	35.0%	37.4%	33.1%	36.8%	34.2%	35.6%
5	給与が高い	34.3%	32.5%	36.8%	31.5%	35.6%	32.7%
6	社会に役立つ事業をしている	14.0%	16.5%	12.3%	16.0%	14.9%	13.4%
7	勤務地が地元に近い	12.5%	13.9%	12.7%	12.3%	12.4%	12.6%
8	知名度が高い	5.6%	4.8%	5.6%	5.8%	6.7%	4.7%

※背景色ありは、上位3項目

図表 H 第 14 回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／期待する働き方

(n=800／複数回答)

順位	期待する働き方	全体		子	孫	男子	女子
		今回	前回				
1	趣味・特技を生かした活躍	36.4%	44.9%	40.2%	33.0%	35.4%	37.9%
2	業歴の長い企業で 企業の歴史を学びながら働いてほしい	31.5%	30.0%	30.4%	33.0%	35.1%	28.2%
3	グローバル展開する企業で活躍	29.3%	30.4%	27.0%	31.5%	28.7%	29.7%
4	実力主義の企業で活躍	18.8%	16.1%	18.4%	19.0%	23.3%	14.1%
5	地元を発展させるために貢献	16.8%	21.5%	15.0%	18.8%	18.6%	15.1%
6	年功序列の企業で安定勤務	14.5%	11.9%	19.6%	9.3%	14.9%	14.1%
7	企業に属せずフリーランスとして自由に勤務	7.3%	6.5%	8.8%	5.8%	5.4%	9.2%
8	新進気鋭のベンチャー企業で活躍	6.5%	6.6%	8.1%	4.8%	6.9%	5.9%

※背景色ありは、上位3項目

図表 I 第 14 回「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査／稼いでほしいと考える最低年収

(n=800／複数回答)

年収	全体		子	孫	男子	女子
	今回	前回				
年収は気にしない	30.6%	29.5%	24.4%	34.3%	26.5%	32.5%
300万円	5.1%	4.8%	4.9%	5.3%	3.0%	7.2%
400万円	8.5%	7.9%	8.6%	8.5%	5.7%	11.4%
500万円	16.0%	15.9%	15.9%	16.0%	15.3%	16.6%
600万円	14.6%	15.5%	17.9%	11.3%	15.8%	13.4%
800万円	11.0%	11.4%	12.7%	9.0%	13.9%	7.9%
1,000万円	11.4%	13.6%	8.3%	14.3%	12.9%	9.7%
2,000万円	2.8%	1.5%	3.2%	2.5%	3.0%	2.7%

※背景色ありは、上位3項目